

光明寺だより

第93号
 令和6年1月発行
 眞言宗 光明寺
 宇都宮市野沢町342
 TEL 665-0545
 FAX 665-5422

眞言宗の教え (No.8)

阿字のふるさと

亡き人は何処へ

私たちは生きていく以上、いつかは必ず悲しい別れがやってくるのです。しかし、人は悲しみに触れることで、より深い優しさを知ることができるともまた事実です。

実は、眞言宗を開いたお大師さまにも悲しいお別れがありました。お大師さまの弟子であり、実の甥でもあった智泉さんが亡くなった時に、「人はいつか死ぬ。

しかし、それでも君との別れは涙せずにはいられないのだ。」とおっしゃり、人目をばからず泣いたそうです。



【お位牌のはじめには阿字とかきます】



【仏の世界より生まれ出で、立ち帰る】

そして四十九日忌法要の時にある歌を詠まれました。

それが、『阿字の子が 阿字のふるさと立ち出でて また立ち帰る 阿字のふるさと』という歌です。(阿字)とは大日如来という仏さまを表し、(阿字のふるさと)は大日如来のおられる清らかな世界、いわゆる『密厳浄土』(前号参照)のことをいいます。

智泉さんは、たくさん役目をおえて先に仏さまの世界に旅立ったけれど、いずれ自分も同じ世界に帰るのだ。そういう思いがこめられているのかもしれない。愛する人とのお別れは悲しみの極みです。しかしまた(阿字のふるさと)で会えるその日まで、私たちはしっかりと「今」生きていかなければいけませんね。

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。コロナ禍でいろいろな不便を感じていましたが、やっと普段の生活が戻ってきました。今年甲辰閏(きの)えたつ(うるう)年、六回目年男です。人生早いものです。密厳流御詠歌同行和讃の一節に「たつきの日々にいそしまん」という節があり、まさにその通りに生きています。毎朝五時前に起きています。

すが今の時期外は真っ暗、冬の夜空を見ていつも思うのですが、今見ている星の光はいつの光か、宇宙にはあるのかと思うと、広大な宇宙そのものが大日如来の姿というのが実感できます。今見ている北極星の光が四百年前の光だそうです。私が生きてきた人生の五倍以上前の光を見ていることになります。長いようで短い人生、今年もたつきの日々にいそしんでまいりますので宜しくお願いします。

住職記



坂東三十三観音巡礼(第二回) 報告

今回もベテラン運転手の野尻さん、ベテラン添乗員の加藤さんが同行、狭い山道で神業のようなすれ違い、坂東を知り尽くした加藤さんのわかりやすい案内で巡礼が倍楽しくなりました。また次回もよろしくお願ひします。



坂東三十三観音巡礼(第2回)



心願成就



美味しい昼食



水沢寺にて

◆ 坂東三十三観音巡礼(第3回)のご案内 ◆

《檀信徒の皆様と坂東三十三観音を巡るバスツアー(第3回)》のご案内。
 巡礼によって皆様の心豊かな人生を歩まれる一助となりますよう、
 皆様のご参加をお待ちしております。

※百観音とは秩父三十四観音、坂東三十三観音、西国三十三観音をいいます。



行程表

5月24日(金) 光明寺、午前6時出発

R293 馬頭道の駅 奥久慈茶の里公園 二十一番日輪寺
 大子道の駅 二十二番佐竹寺 那珂IC、水戸IC 昼食(水戸ドライブイン)
 R50 二十三番正福寺 二十四番樂法寺 二十五番大御堂
 筑西IC 上三川IC 新4国道 光明寺 (午後5時30分到着予定)

(順番等変更になることがあります)

- 参加費 13,500円(バス代、昼食代) ※参加人数により多少前後致します。
- 参拝に必要なもの 輪袈裟、念珠、経本、詠歌法具(講員の方)
- 申し込み締め切り 4月末日までに、会費を添えて申し込みください。
 ※定員になり次第締め切ります

お寺から

トイレの外壁が

綺麗になりました

お檀家の手塚様にボランティアで上横倉霊園のトイレ外壁を塗装していただきました。ありがとうございます。



第三回坂東霊場

お参りのおしらせ

五月二十四日(金) 第三回坂東霊場お参りします。バスの代り値上げにより若干費用がかさみますご了承ください。

お檀家の今泉知明様

藍綬褒章を授章

お檀家の今泉知明様が長年の消防団活動で藍綬褒章を授章致しました。

誠にありがとうございます。



ハーモニカの音色 堂内に優しく響く

光明寺で演奏会

【宇都宮】野沢町の光明寺でこのほど、ハーモニカ演奏グループ「フジ アンサンブル メイツ」のコンサートが開かれ、地域住民ら約50人が聴き入った写真。

同寺は毎年11月8日に法要の「大般若会」を実施し、今年は4年ぶりに法要前の

当山の大般若会が

下野新聞に掲載

当山の大般若会に下野新聞社が取材にきました。掲載された新聞記事を載せます。お檀家の渡邊様には大変お世話になりました。

演奏を聞いて、ハーモニカの奥深さに感銘を受けました。



コンサートを開催した。同グループは、日本ハーモニカ芸術協会公認指導員の藤岡淑子さんに指導を受けた市内外の60〜80歳代の9人で活動している。

この日は藤岡さんとメンバー計9人が出演し、童謡メドレーや「ケンタッキーの我が家」などを披露。本堂に集まった参加者は「ふるさと」など数曲を演奏に合わせて歌うなど、ハーモニカの音色を満喫した。



智山御宝曆について

今回の智山御宝曆の写真は地元晃宝小学校の六年生の皆さんの力作を載せました。本堂に飾ってあります。ご法事の際御覧頂ければと思います。

※御宝曆の裏ページに、今年の年回表が載っています。参考にして頂ければと思います。